

北海道読書推進運動協議会

# 北読進協だより

第27号



絵本サークルポポリン（優良読書グループ表彰（全国表彰）受賞）

## - 平成27年度優良読書グループ特集 -

全国表彰  
北海道表彰

主催：公益社団法人読書推進運動協議会  
主催：北海道読書推進運動協議会

— はじめに —

公益社団法人読書推進運動協議会は、読書推進団体の草分けで、昭和43年から「読書週間」に合わせた「優良読書グループ表彰」（全国表彰）を主催して各都道府県から1グループずつ表彰しています。

北海道読書推進運動協議会では、この全国表彰への推薦団体の選考に合わせて、昭和62年度から、地域で活躍する読書グループを会独自に表彰する「北海道表彰」を実施しており、今年度は5グループを表彰しました。

本号では、受賞グループの寄稿文を紹介します。

<過去3年間に表彰を受けた読書グループ>

年度	表 彰	管 内	市町村名	受賞グループ名
H27	全 国	檜 山	江差町	絵本サークルポポリン
	北 海 道	空 知	栗山町	栗の子童話会
		空 知	岩見沢市	図書館大好きの会
		後 志	仁木町	大江読書会
		檜 山	今金町	大型紙芝居じゃがいもの花
		オホーツク	佐呂間町	人形劇サークルぱんぷきん
H26	全 国	日 高	新ひだか町	読み聞かせの会「おはなしつくしんぼ」
	北 海 道	空 知	夕張市	読み聞かせボランティアサークル「ひなた BOOK★」
		石 狩	石狩市	石狩市民図書館ボランティアサークル布の絵本にじ
		後 志	余市町	学校図書館ボランティア「大川小学校ブックママ」
		十 勝	広尾町	らっこ座
		根 室	標津町	よむよむママさん隊
	北海道地域活動振興協会理事長賞	石 狩	江別市	点字ろくの会
		石 狩	江別市	朗読ボランティアグループ「まちの灯」
		胆 振	苫小牧市	苫小牧読み聞かせ文庫活動連絡会
H25	全 国	渡 島	函館市	函館朗読奉仕会
	北 海 道	空 知	岩見沢市	人形劇団こぶしっこ
		胆 振	厚真町	おはなしのびっ子
		檜 山	せたな町	読み聞かせグループ「ピノキオの会」
		オホーツク	湧別町	湧別高等学校ボランティア同好会
		十 勝	幕別町	よみきかせの会ババール
	北海道地域活動振興協会理事長賞	空 知	秩父別町	布遊具・布絵本製作サークル「ぷちパンプキン」
		石 狩	恵庭市	恵庭市立図書館ボランティア「黄色いエプロンの会」
		十 勝	芽室町	朗読サークルこずえの会

※「北海道地域活動振興協会理事長賞」は平成26年度をもって廃止しました。

全国表彰（主催：公益社団法人読書推進運動協議会）

## 絵本サークルポポリン

檜山管内 江差町

<団体の概要>

設立年 平成元年 会員数 10名

代表者 室谷恵美子

### 【グループの始まり】

町教育委員会で開催した「絵本・児童文学講座」の受講者が、絵本の魅力に触れ、継続して学びあう仲間を誘いグループを結成しました。

テキストを読みあい絵本について学び、絵本関連の講演会・研修会・原画展等には道内のみならず、道外にも積極的に出かけ、学びの成果を読み聞かせや、ブックトークにも生かし、活動を続けてきました。

### 【活動の内容】

- ・勉強会（月2回、テキストを読みあい絵本について学習）
- ・図書館、幼稚園、保育園、子育てサークル、子育て支援センターで読み聞かせ
- ・小学校、中学校で読み聞かせとブックトーク
- ・ブックスタート、両親学級で図書館及び保健センターと連携協力
- ・クリスマス会で人形劇、紙芝居、エプロンシアター、ペープサート

### 【これから】

転勤族の多い町のため、転出が続き会員数が少ない時期もありましたが、転出した仲間がポポリンで学んだことを生かし、全道で活動を続けていることと、新しい会員が徐々に増えていることも継続の力となっています。

活動の中で少しずつ蒔いた種が地域に根つき、世代を超えて絵本に親しんでもらえる

よう丁寧に勉強会を続け、子ども達に絵本の楽しさを伝え、良い絵本を手渡せる大人であり続けられるよう地道に活動していきたいと考えています。

この度、優良読書グループとして全国表彰していただいたことを、結成以来活動を支えてくださった皆様に感謝し、元会員と共に喜び、会員一同心からお礼申し上げます。



北海道表彰

## 栗の子童話会

空知管内 栗山町

<団体の概要>

設立年 昭和 59 年 会員数 4 名  
代表者 小原富佐子

### 【グループの始まり】

昭和 59 年 2 月、町民講座「読み聞かせとペープサート」が開かれ、そこに集まった人たちに呼びかけて、会の発足となりました。当初、読みきかせを楽しみにしている子どもたちが大勢集まり(当時は中央公民館で開催)、メンバーも 20 名近くが活動していました。

### 【活動の内容】

- ・おはなしおもちゃばこ（図書館、毎月第 1 土曜日、絵本の読みきかせ・手遊び・ミニシアター・工作）
- ・ブックスタート（総合福祉センターしゃるる、毎月第 2 木曜日、赤ちゃんへの読みきかせ）
- ・こども読書まつり（図書館、6 月第 2 土曜日、ペープサート・パネルシアター・大型紙芝居など）
- ・くりの子クリスマス会（図書館、12 月第 1 土曜日、人形劇・エプロンシアター・パネルシアター・マジックなど）
- ・栗小おはなし会（栗山小学校、毎週 1 回 8：15～8：30、絵本読みきかせ）
- ・その他、町内会・子育て支援センター等での公演

### 【これから】

牛歩ながら、30 年歩み続け、その時々色々な仲間（会員）たちがいて、今まで繋がってきたことに感謝します。これからも図書館や地域の仲間たちと連携し、細く長く楽しく活動しながら、子どもたちとともに豊かな時間を分かち合い、育みあっていきたいと願っています。



北海道表彰

## 図書館大好きの会

空知管内 岩見沢市

<団体の概要>

設立年 平成 12 年 会員数 8 名

代表者 芳賀絹代

### 【グループの始まり】

平成 12 年 5 月、岩見沢市立図書館の建設に伴い、児童書の設置を希望する仲間により「新図書館を考える会」として発足。親子で図書館に足を運んでもらいたいと願い、平成 15 年 4 月から、図書館 2 階に設置された絵本コーナーの前で読み聞かせを始めました。平成 16 年 10 月、図書館 1 階に児童書及び絵本が集約されたことから、会の名称を「図書館大好きの会」に改め、“子どもの感じる心を大切に”を基本として、紙芝居や絵本の読み聞かせ等の活動を行っています。

### 【活動の内容】

毎月第 3 土曜日に、紙芝居や絵本の読み聞かせ「本をまるごと楽しもう」を岩見沢市立図書館内において開催しています。月ごとにテーマを決め絵本を選びますが、その日来た子どもたちにあわせて差し替えることも。読み聞かせの間には手遊びや親子遊びも取り入れ、エプロンシアター、テーブルシアターを行ったり、お母さん達のコーラス、ピアノの演奏で、読み聞かせに花を添えてもらったこともありました。

平成 26 年 4 月からは、第 2・第 4 水曜日実施の読み聞かせ会へ協力するほか、図書館主催のフェスティバルやボランティア育成講座等への協力も行っています。



### 【これから】

平成 12 年の発足以来、絵本や紙芝居の読み聞かせを通じて、子どもの表現力や想像力を高め、豊かな心を育むことに努めてきました。特別なことはできませんが、今までどおり、「子ども達の感じる心を大切に」しながら、親子で少しでも多く絵本と過ごす時間を共有してもらえよう活動していきます。

北海道表彰

## 大江読書会

後志管内 仁木町

〈団体の概要〉

設立年 平成2年 会員数 5名

代表者 三上悦子

### 【グループの始まり】

平成2年、10名程度の読書好きのメンバーが集まり設立し、教育委員会の協力の下、たくさんの地域の方々に本に触れてもらおうと、地域の集会施設に文庫を開き、活動を始めました。また、子どもたちにもっと本に親しんでもらいたいという願いから、お泊まり会や人形劇、映画会などを開催しました。

### 【活動の内容】

文庫図書の選定や開館日に当番を置いて図書整理を行うなど、地域文庫の管理、運営を行っています。文庫図書の選定に当たっては、会員同士で読んだ本をおすすめする発表会や同じ本を読み合い感想を話し合う読書会など、本や読書に関する研修を行っています。また、地域の老人会と合同により、保育所での読み聞かせを行っています。地域の運動会などの行事にも参加協力し、特に冬の行事では、クリスマスにちなんだ絵本の一節を手作りクッキーと一緒にプレゼントしています。



### 【これから】

平成28年度から新しいコミュニティセンターに移転することになり、気持ちも新たに活動を始めます。今後も引き続き、地域の方々が利用しやすい、小さいけれど心のこもった文庫づくりを進めていこうと考えています。また、私たち会員も読書の楽しさを忘れず学び続け、できることをコツコツと取り組んでいきたいと考えています。

北海道表彰

## 大型紙芝居じゃがいもの花

檜山管内 今金町

<団体の概要>

設立年 平成9年 会員数 8名  
代表者 秋山道子

### 【グループの始まり】

平成9年に今金町開基 100 周年記念事業がありました。

「町の記念行事に参加したい」という6人が集まり、この町の開拓史を紙芝居で表現してみることになりました。脚本・絵の制作は仲間全員の創作です。木枠は元大工の高齢者が作ってくれました。発表舞台は今金町総合文化祭でした。1 回限りの公演で解散する予定でしたが、拍手の余音が残りに至っています。

### 【活動の内容】

2種類に分けて活動しています。

- ① 縦1 m 1 5cm・横1 m 6 0cm のサイズは、文化祭及び各種団体行事で広い場所で観て頂く場合です。(主に地域の歴史もの)
- ② 縦8 0cm・横1 m 1 5cm のサイズは、今金町民センター図書室や老健施設等、教室のような場所で観て頂く場合です。(主に、世界、日本昔話)

上記①②は一人語りの紙芝居ではなく、複数で配役を決めて劇のように展開させるものです。昔ばなしの挿入歌は会場一体となって大声で歌います。

また、制作活動は5月～1 0月で週 1 回、旧八束小学校の教室を借りて行っています。



### 【これから】

年齢や障害の有無に関係なく、自分の都合に合わせて活動していく姿を会員全員が認め合い、今までどおりのゆるやかな雰囲気大切にしていきたいです。

また平成 29 年の設立 2 0 周年をむかえるにあたって、大型サイズの創作紙芝居を思案中です。

北海道表彰

## 人形劇サークルばんぷきん

オホーツク管内 佐呂間町

<団体の概要>

設立年 昭和59年 会員数 8名

代表者 池田弥奈

### 【グループの始まり】

昭和59年に発足した「図書館友の会」の有志が、人形劇公演を開催したことをきっかけとし、人形劇を通じて、物語の楽しさを伝え、より読書に親しんでもらいたいとの思いからボランティアが集まって「人形劇サークルばんぷきん」を結成、昭和61年に初演を行いました。

現在はお母さん方を中心に8名で活動しています。

### 【活動の内容】

週1回、図書館に集まり、人形や小道具の制作、演目の打ち合わせなどを行い、公演近日には随時練習に励んでいます。劇で使用する人形、小道具、大型紙芝居、パネルシアター、ペープサート、エプロンシアターなどはすべてメンバーの手作りです。

図書館での本公演、地域の保育所や小学校、図書館まつりなどのイベント会場、老人福祉施設からの依頼を受けての出張公演も実施しています。

### 【これから】

来年で30周年を迎える私達の活動は、公演を観にきてくださる方々、図書館スタッフ、ばんぷきんの先輩方に支えられています。いつもあたたかい笑顔、拍手に感謝です。

これからも、大人も子どもと一緒に歌ったり、笑ったりして喜んでもらえるよう、メンバーで力を合わせ、楽しみながら活動を続けていきたいと思いません。







---

## 北読進協だより 第27号

発行年月日 平成27年12月16日

編集・発行 北海道読書推進運動協議会事務局

〒069-0834 江別市文京台東町4-1番地

北海道立図書館総務企画部企画支援課内

TEL 011-386-8521

FAX 011-386-6906

---

「北読進協(ほくどくしんきょう)」は、公益社団法人読書推進運動協議会発足の翌年、昭和35年に発足した、全道の読書普及に努めることを目的とする団体です。